

## 日本大学スキー部処分の一部解除について

社団法人全日本学生スキー連盟は7月25日臨時理事会の決定に基づき以下を、日本大学スキー部長鈴木典氏に通知しました。

### 記

日本大学保健体育審議会スキー部男子部に科せられていた全日本学生スキー選手権大会（インカレ）への無期限出場停止処分を解き、インカレ第84回大会から3部として出場することを認める。

以上

### 以上にいたる経過の説明

全日本学生スキー連盟は処分を科した後、何度も日本大学スキー部と話し合いを持ちましたが、本年1月頃より改革の実があがっていることが見えたことから、本年3月1日理事会において、日本大学スキー部に科されていた処分の一部解除を全会一致で承認しました。細目を検討し4月17日理事会を経て発表する予定でございましたところ、3月1日付けで日本大学（当局）が学連を東京地方裁判所に、平成20年7月の処分は無効であるとして提訴しました。当連盟としては裁判になった以上は、判決に従うべきであろうと考え、発表は延期しました。現在もその裁判は続いておりますが、結審するまでにはまだ時間がかかりそうです。

しかし、これ以上長引くと全日本学生スキー選手権大会84回大会に向けての学生諸君の志気にも影響を与えかねません。当連盟の姿勢は明確であることから、裁判中ではありますが弁護士と相談の上、7月25日理事会において一部解除を正式に決定したものです。なおこれは裁判所の判断を無視するということではなく、次回インカレ前に判決が出され、当連盟の受け容れられる内容であるならそれに従うことを含んでのことです。